

※掲載原稿は質問した議員本人が要約したものです。

QRコードで質問の動画が見られます。

7	6	5	4	3	2	1	通告番号
蓮池 良正	池田 裕之	赤木 武男	五嶋 善彦	浜崎 義昭	五通 俊作	大塚 基生	質問者
③高齢期を元気にすこせるまちづくり ②農業センサス2020年を終えて ①自然と環境を守るまちづくりの方向について	②台風接近による避難対策について ①有害鳥獣資源化事業について	②行政サービスの取り組み等について ①子宮頸がん予防ワクチン接種とがん対策について	①地域課題の解決に向けての対応について	③7つの道の駅構想について ②「海洋生物の有効利用」と「規格外農産物の有効利用」について ①中小事業者応援事業について	②防災・減災、国土強靱化について ①住まいと暮らしの安心を確保する居住支援の強化について	①合併の検証と今後について	質問事項
P14	P14	P13	P13	P12	P12	P11	ページ

**大塚 基生** 平成18年に合併して15年、私は合併してよかったと思っています。新市建設計画の中で合併の必要性として、①生活圏の拡大と多様なニーズへの対応、②地方分権社会への対応、③少子高齢化と人口減少への対応があげてあるが、どのような達成状況であるか。

**副市長** 行政の合理化に努め、削減した行政経費を人口減少に対応する産業振興策、子育て支援策、高齢者へのサービス等を重点的に実施できている。財政規模が大きくなったので、思い切った経済対策やきめ細やかな生活支援をはじめ、本庁、支所の建設、小学校の統合、防災行政無線のデジタル化、天草エアラインの機体更新、熊本天草幹線道路の整備促進、世界遺産関連や観光施設の整備など、旧市町単位ではできなかった事業も数多く実施できている。



1 大塚 基生 (市民クラブ)

●合併の検証と今後について

**大塚** 地方分権社会では自立する天草を目指すべきではないか。

**市長** 合併の必要性は新市において確実に対応できているが、新たな課題も山積している。働ける場所がある、安心して生育てられる、心豊かに暮らせる、ふるさと天草を創るといふ強い思いを持ち続け、市政を運営していく。

そこが聞きたい!! ここを聞きたい!!

# 一般質問

12月14日および15日の2日間で行った一般質問では、7人の議員が質問に立ちました。

## 一般質問Q&A

**“一般質問”ってなに?**  
A. 議員が市民生活にかかわる市の行政事務の状況や課題など、議案と関係なく、市政全般のことについて質問をする場です。

**いつあるの?**  
A. 年4回の市議会定例会で行われます。

**質問の順番の決め方は?**  
A. 抽選(くじ引き)で決定します。

**発言時間は決まっているの?**  
A. 執行部の答弁を除き、1人30分以内です。

**質問の方法は決まっているの?**  
A. 質問する議員が、次の3つの方法から選んで行います。

**総括方式** 聞きたいことを一括して質問を行い、それに対して答弁者が一括して答弁を行う。質問回数は3回までで、いずれも演壇で発言する。

**一問一答方式** 一つずつ質問し、それに対して答弁を行うキャッチボール方式。議員は質問席、答弁を行う市長などは自席で発言する。

**折衷方式** 1回目の質問は「総括方式」、2回目以降の質問は「一問一答方式」で行う。

**一般の人も見られるの?**  
A. 天草市議会の議場での傍聴のほかケーブルテレビやホームページで中継しています。また、ホームページからは録画中継も配信しており、映像はスマートフォンやタブレットでも視聴いただけます。

## 議会中継を見よう!

議会では、一般質問をはじめとする本会議や常任委員会は傍聴することができますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、現在は一般傍聴の自粛をお願いしています。直接議場で見るができない場合でも、本会議はケーブルテレビやホームページで中継を行っていますので、ぜひご覧ください。

**中継を見るには** ケーブルテレビまたは天草市議会のホームページをご覧ください。ホームページは、天草市議会のページから、インターネット中継にお進みください。

■ホームページは  
天草市議会

検索



▲市議会QRコード